

# ポケットコイル座面の ハイバック回転チェア アイボリー 組立・取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。本製品は組み立て式です。必ず組立手順、組み立て上の注意事項などの指示に従って組み立てを行ってください。また、ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みいただき正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管し、必要ときにお読みください。

## 安全上のご注意 必ずお守りください

表示内容を見逃し、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。

**警告**…人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

**注意**…人が傷害を負う可能性及び物質損害のみの発生が想定される内容



### 組立上の注意

- 布やダンボール等を敷き、その上で作業する 床に傷がつく恐れがあります。
- 組立は、平らなところで行う 転倒してけがの原因になります。
- 組立時は、保護手袋を着用する 素手で取り扱うとけがをする原因になります。
- 組立時は、乳幼児をそばに近づけない 小さな部品などを誤飲する原因になります。
- 包装資材は、お住まいの地域の自治体のルールに従って廃棄してください。



### 使用上の警告

- 同時に二人以上で座らない 製品が破損してけがなどの原因になります。
- 耐荷重を超えて使用しない 製品が破損してけがなどの原因になります。
- ボルトがゆるんだまま使用しない 製品が破損してけがなどの原因になります。
- 異常があるまま使用しない 製品が破損してけがなどの原因になります。
- 分解・改造はしない 製品が破損してけがなどの原因になります。
- 不安定な床面で使用しない 転倒してけがの原因になります。
- 上に乗ったり踏台として使用しない 転倒してけがの原因になります。
- 肘掛けや背もたれの上に掛けたりのったり、シート(座面)の一部だけに座らない、荷重を掛けない。転倒してけがの原因になります。
- 座った状態で椅子を傾けない 転倒してけがの原因になります。
- 保護者の目の届かないところでお子様ひとりでは使わせない けがの原因になります。



### 使用上の注意

- 一般家庭用のため、業務には使用しない 製品が破損してけがなどの原因になります。
- においが気になる場合、換気をよくする 初めのうちは換気をこまめに行ってください。
- マット等を敷いて使用する 床に傷がつく場合があります。
- 移動する時は、引きずらない 製品に無理な力がかかり、破損の原因になります。
- 直射日光、高温多湿を避ける 製品の劣化や変色の原因になります。
- 殺虫剤や薬品をかけたりしない 製品の劣化や変色の原因になります。
- 屋外で使用しない 製品の劣化や変色の原因になります。

### お手入れ方法

- 濃い汚れは、うすめた中性洗剤を湿した柔らかい布をかたくしぼって汚れをふき取り、から拭きをする。
- みみがき粉、アルカリ洗剤、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使用しないでください。変色の原因になります。
- 化学ぞうさんを使うときは、その注意書きに従ってください。
- ねじやボルトは定期的に点検し、ゆるんでいる時はしっかり締める。(1カ月に1度が目安)

外形寸法 (約) / 幅640mm・奥行595~830mm (リクライニングによる)・高さ845~910mm (リクライニングによる)  
 座面の高さ (約) : 325mm  
 構造部材 / 金属 (脚)、天然木 表面加工 / 脚: ポリエステル樹脂塗装、回転盤フレーム: エポキシ・ポリエステル樹脂塗装  
 張り材 / ポリエステル100% クッション材 / 籐製ばね (ポケットコイルスプリング)、ウレタンフォーム リクライニング / 背部6段階ギア

耐荷重 (静荷重) **最大 80kg**

## 部品一覧 ※組み立て前に、各部品・部材がそろっていることをご確認ください。

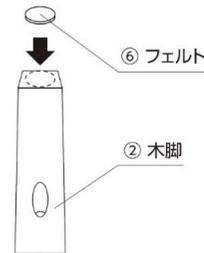


JAN : 4920501506510

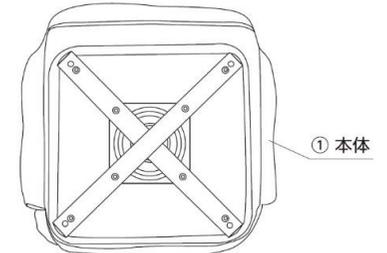
※製品の仕様および外観は、改良などの理由で予告なく変更することがあります。 株式会社 コメリ 〒950-1492 新潟県新潟市南区清水4501-1 Tel.025-371-4805 Made in China

## 組立方法 ※床に傷が付かないように、布やダンボール等を敷き、その上で作業してください。

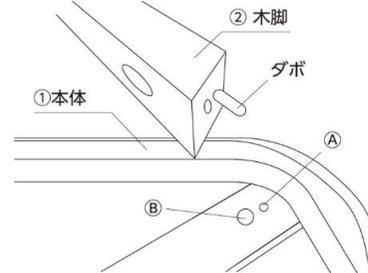
**1** フェルト接着面のシールを剥がして木脚の底面に貼り付けてください。



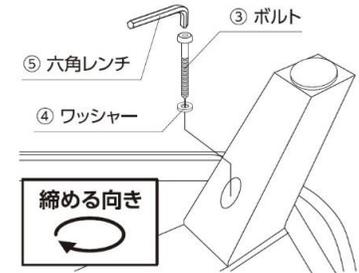
**2** 本体を裏返して設置します。



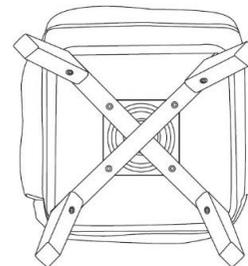
**3** 木脚から出ているダボ(突起物)を⑥の穴(外側の穴)に入れてください。



**4** 木脚の内側の穴部と本体の⑧の穴(内側の穴)を合わせて、ワッシャーを通したボルトで4か所締めします。



**5** 4か所を仮締めした後、増し締めをしていただいて完成です。  
 ※このとき、4本の脚が外向きになっていることをご確認ください。



**6** ご使用中、定期的に緩みがでていないかご確認の上、付属の六角レンチで増し締めしてください。

完成図



### リクライニングのしかた

背もたれを起こす方向で調節できます。最後まで起こすとロックが外れます。そのまま倒すと背もたれを折りたたむことができます。背もたれを寝かす方向に倒しきると、再度、調節できるようになります。

